

4. 図書館サービスの改善状況、あるいは改善のために検討中の事項について

大学名	内容等
札幌医科大学	<ul style="list-style-type: none"> ・学内の重複購入雑誌の見直しによる学内一誌化を進めるとともに、日本医学図書館協会コンソーシアムを中心とした電子ジャーナルを、本格的に導入した。(1,870誌) ・休館日の見直し <ul style="list-style-type: none"> 国民の祝日の特別開館（無人開館）を試行により開始（10月1日より） 平成16年度より国民の祝日の特別開館（無人開館 9:00～24:00）を予定 年末年始の休館日を従来の「12月28日から翌年1月4日まで」から「12月29日から翌年1月3日まで」に変更 ・図書館報「附属図書館ニュース」タイトルおよび内容を一新し、「附属図書館情報誌 SAILING」としてリニューアル発行 ・道内11大学が加盟している「大学図書館相互利用サービス」に参加し、紹介状を必要としない相互利用を開始
公立はこだて未来大学	<ul style="list-style-type: none"> ・OPAC学外公開への準備作業中（平成16年度より公開予定）
青森県立保健大学	<ul style="list-style-type: none"> ・学外者への利用サービスの拡大（平成15年4月1日） 館外貸出、学外文献複写依頼受付サービスの開始 ・夜間無人開館の実施（平成15年4月17日） 大学院生および教員を対象に、閉館時間以降24時までの無人開館を実施 ・図書館報の発行（創刊号 - 平成15年10月発行） ・図書館に関するアンケート（大学院生・教員対象）の実施（平成15年10月）
岩手県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県内公立図書館等情報ネットワークのOPAC公開（平成15年10月） ・公立図書館等との相互貸借（平成15年11月利用細則改正）
宮城大学	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院修士論文の館内閲覧を5月から開始
山形県立保健医療大学	<ul style="list-style-type: none"> ・長期休業中の特別貸出（貸出期間延長）の実施 ・グループ学習室の新設 ・ノートパソコン13台（無線LAN対応）を対象に実施 ・文献検索講習会を全学生、教員対象に実施 ・大学院用図書、雑誌の整備、及び電子ジャーナル（EBSCOhost）の導入 ・平成16年4月大学院開設に向けて院生の24時間図書館利用を検討中
福島県立医科大学	<ul style="list-style-type: none"> ・「福島県立医科大学附属図書館史料の除籍に関する規定」を定めた。
茨城県立医療大学	<ul style="list-style-type: none"> ・国際原子力情報システム（INIS）データベースの提供開始 ・図書館資料除籍要領の策定 ・OPAC検索結果に資料配架場所を示す地図を表示させる機能を付加

群馬県立女子大学	<ul style="list-style-type: none"> ・県民への図書貸出を平成 16 年から実施することを決定 (現在は閲覧のみ)
前橋工科大学	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館システムの更新を検討中 ・図書館ホームページの再編成 ・「図書等の不用及び除籍の取り扱い基準」及び「図書等の賠償の取り扱い基準」の改正
埼玉県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 15 年 6 月から「埼玉県立大学図書館県民公開規定」を改正し、館外貸出の対象範囲を県内在住・在勤・在学のものへと拡大
東京都立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・都立の 4 大学相互貸出サービスの実施(平成 16 年 4 月開始) ・館内パソコン持込席の拡大(平成 16 年 4 月予定)
東京都立 保健科学大学	<ul style="list-style-type: none"> ・夏季休業中の夜間開館の実施を検討
横浜市立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 15 年 7 月から、平日・土曜日に加えて日曜日開館の実施 ・平成 16 年度開館時間延長について検討中
新潟県立 看護大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨミダス文書館(読売新聞記事データベース)の提供開始 ・NACSIS-IR の契約を従量制から定額制に変更
富山県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・県立図書館との相互協力開始(平成 15 年 4 月より)
石川県立 看護大学	<ul style="list-style-type: none"> ・3 回生に対する文献検索ガイダンス実施 ・「石川看護雑誌」の電子化を検討中 ・卒業論文のデータベース化を検討中 ・大学院生に対する貸出条件の検討
都留文科大学	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 16 年 3 月新図書館へ移転 ・サービス面積 2 倍、学習席 3.5 倍、情報機器台数 6.5 倍の新図書館で平成 16 年 4 月からサービス開始
岐阜県立 看護大学	<ul style="list-style-type: none"> ・土曜開館を開始(試行)開館時間:10:30~17:00(長期休暇中及び祝祭日除く) ・著作権処理済み AV 資料の貸出を開始 ・長期延滞者への貸し出して意思措置運用を開始 ・全学年を対象とした文献検索オリエンテーションを実施 ・学外者への貸出を部分的に開始(岐阜県看護実践研究会会員のみ) ・CD-ROM サーバを撤去しデータベースは Web 版に切替
情報科学芸術 大学院大学	<ul style="list-style-type: none"> ・メールによる図書館資料の紹介 ・NACSIS-IR 提供開始(平成 15 年 6 月) ・日経テレコム 21 提供開始(平成 15 年 6 月) ・聞蔵(旧 DNA)提供開始(平成 15 年 6 月)
滋賀県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット検索用端末 2 台設置

京都府立医科大学	<ul style="list-style-type: none"> ・開館時間(平日)の延長(閉館:午後8時 午後9時) ・引用文献検索データベース「Web of Science」の利用説明デモンストレーション及びトライアルの実施(平成15年4月及び7月~8月) ・臨床支援データベース「Up to Date」の導入(平成15年4月)
京都市立芸術大学	<ul style="list-style-type: none"> ・開館時間の延長について検討中
大阪府立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・SpringerLinkの提供(公立大学コンソーシアム参加)(総情C) ・SciFinderの導入(総情C) ・INISデータベースの導入(大学向け無料サービス)(総情C) ・Web of Scienceの機能向上(OPAC link、E-journal Link)(総情C) ・高大連携の一環として高大連携講座受講生の図書館利用について運用を開始(総情C) ・21世紀COEプログラム従事者、及び知的ブリッジセンターや大阪TL0(Technology Licensing Organization)等の産学官連携従事者の図書館利用について運用を開始(総情C) ・Web経由サービス利用対象者に共同研究員を追加(総情C) ・ホームページに『学長の薦める文庫・新書』を掲載、OPAC所蔵情報にリンク(総情C) ・外部機関subitoに登録申請、国外ILL依頼の拡充につとめる(総情C) ・NII研究紀要公開支援事業への申請(農・経・総科・社) ・学術雑誌総合目録調査(和雑誌)実施(全学) ・蔵書点検を行った。各学科研究室の蔵書のチェック(約4万5千冊) 保管書との照合、不明図書を洗い出し、不明図書リストの作成をおこなった。(工) ・CAB Abstracts 1990~web版の導入(農) ・科研費成果報告書(H1~H14年度分)を図書館システムDBに登録(農) ・洋図書遡及入力作業終了、WestLaw(DB)導入、なんばサテライト教室に学内LAN環境整備(経) ・なんばサテライト教室図書サービス(経) ・人文社会系書庫、言語系書庫の図書を貸出不可から可に変更、研究室もふくめた図書データの整備実施(約8万件) 製本雑誌のデータ整備(総科) ・視聴覚室用ノートPC50台のうち5台を学生向け閲覧室貸出用とし、学習支援を拡大(総情C)
大阪女子大学	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット経由による情報検索サービスの提供(雑誌記事索引・NACSIS Webcat) ・朝日新聞記事データベース導入検討中 ・館内自習室の空調機設置により開館延長時間帯、土曜開館(試験期)の利用環境改善

大阪府立看護大学	<ul style="list-style-type: none"> ・従来より大阪府看護協会会員に対して本学図書館を利用に供してきたが、平成 15 年度よりは協定により本学学生が大阪府看護協会図書室を利用することも出来るようにした。 ・『学外者利用要領』を制定して、図書館の利用対象者を大阪府下の医療従事者にまで拡大した。 ・Cinahl database with Fulltext を導入して、看護関係フルテキストジャーナル約 300 誌をオンラインで閲覧できるようにした。 ・開架室の書架案内を整備
大阪市立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・「SciFinder」を導入（平成 16 年 1 月） ・ゾンバルト文庫画像データベースを構築、公開（平成 16 年 3 月） ・近世大坂三郷画像データベースを構築、公開（平成 16 年 3 月）
神戸商科大学	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣 7 大学等との相互利用の促進拡大（検討中） ・卒業論文及び修士論文の公開に関する取り扱いの改善について（実施済）
兵庫県立看護大学	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 16 年 4 月県立大学統合に向けて、県立 3 大学で図書利用規定の改定検討実施 ・当大学については、現行と比べ貸出冊数等で増加の見込み
神戸市外国語大学	<ul style="list-style-type: none"> ・朝日新聞記事データベース（DNA）の導入 ・利用者案内『よくある質問集』（不定期）の作成 ・図書館利用広報を兼ねたしおりの作成 ・図書館内掲示物の充実
神戸市看護大学	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 15 年 4 月から午後 7 時閉館（授業、看護実習のある日）を閲覧席、複写機の利用に限り 2 時間延長し午後 9 時までとした。 ・DVD プレーヤーの設置と DVD 資料の収集、提供（検討中） ・電子ジャーナルの導入（検討中）
奈良県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・入退館管理システムの導入により、平日・土曜日、午後 10 時まで開館（12 月 31 日から 1 月 3 日除く）
和歌山県立医科大学	<ul style="list-style-type: none"> ・土曜開館の実施を検討中
島根県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ学習室の利用（5 月） ・NACSIS-IR の導入（7 月） ・基本図書の整備（平成 15・16 年度） ・貸出冊数の変更（1 月） 学部学生（1,2 年生）5 冊 卒論生（3,4 年生）10 冊

広島県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館開館日時の見直しを検討 ・ 新県立大学附属図書館のあり方と機能を検討 ・ 教員推薦と書の選定調査を実施 ・ 文献検索ガイダンスマニュアルの作成 ・ オンラインレファレンスサービス (OCLC FirstSearch 有料・教員限定) の導入
広島県立 保健福祉大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 書架の増設を検討中
広島市立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開館時間の延長 平成 16 年 1 月 16 日から実施 学生の前・後期定期試験時期における利便性の向上を図るため、これまでの閉館時間午後 7 時を午後 8 時(1 時間延長)とした。 延長期間は前・後期とも定期試験の開始日から起算して、原則前後実 8 日 (土・日・祝を除き実 15 日間程度)
下関市立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 下関市内 4 大学 (大学校) 間で相互利用協定を締結 学生証の提示で、閲覧・図書貸出のサービスを相互に提供
福岡女子大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県立図書館との相互貸借協定締結
福岡県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 15 年度から新入生に対して、「教養演習」の一コマを『図書館情報リテラシー』教育に取り入れて実施、今後も継続する。
宮崎県立看護大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学外への OPAC 公開 (平成 16 年 2 月中に予定)
宮崎公立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館ホームページのリニューアル公開 (平成 16 年 1 月) ・ Web 上での新聞記事検索サービス (朝日、毎日、日経) 利用開始 (平成 16 年 1 月)